



県連だより

第91号
令和4年12月4日
発行
神奈川県FD連盟



やっぱり大勢で踊るのは楽しい！

参加者は235名で懐かしい曲や久しぶりの仲間との再会で素晴らしい交流、情報交換ができたことと思います。会長も挨拶で「雨に濡れた田んぼの緑が色鮮やかで今回久しぶりに大勢で踊られる皆さんの姿が同じように眩しかった。」と仰っておられました。

スムーズな司会進行の中で各パートではワルツの工夫、ユーモアのあるスポットの挿入で次々と楽しく踊りが繰り広げられていきました。



3年ぶりの大輪の花が咲きました

逗葉フォークダンスを楽しむ会 大木 恵子

今年は梅雨も短く早々と夏日を迎え各地で30度を越す蒸し暑い日々を送っている中、新型コロナ感染者数も気にしながら私達はこの日を迎えました。間際に埼玉県の記録的大雨ニュースが入り、梅雨の戻りの雨を心配しての開催でしたが3年ぶりの大会でしたので皆さん大変心待ちにしておられた様です。



会場を盛り上げてくださった
進行・音響の皆さん

デモンストレーションもマレックのポロネーズは3級レベルアップの皆さん、色彩りきれいなスカーフを用いたパーリー・シェルズは茅ヶ崎のフォークダンスの皆さん。共に踊りの構成やコロナ禍での発表の工夫を取り入れ練習の成果を披露して頂きエネルギーをもらいました。実行委員の方々の陰ながらの御協力です。是非来年も「ハロー」と言って大勢の皆さんと再会したいと思います。

「第65回全国FD指導者講習会伝達講習会」に参加して

メリーメイト 岸田 睦美



2022年6月24日、県立スポーツセンターで講習会が開催されました。1月28日秩父宮体育館で行われる予定でしたが、コロナの為中止になり、やっとこの日を迎えることが出来ました。DVD、CD、資料等は事前に頂いてありましたが、やはり講師の方々の解りやすい説明で7曲を教えていただき、より理解出来たように思います。

感染予防のため「手を繋がらないで踊る」という県連の方針を2年以上行って来ましたが、踊りによっては繋いだ方が踊りやすく解るということで手を繋ぎ、1曲終わる毎にアルコール消毒を励行しました。久しぶりに手を繋ぎ踊ってみると全然違いましたが、コロナ禍の習慣でついお隣と手を離していることに驚きました。

県連の役員、スタッフの皆様の感染予防、参加者への気遣いに感謝し、大変有意義な講習会に参加でき、有難うございました。

「2022年度夏期フォークダンス指導者講習会」雑感

川崎市フォークダンス普及会 上川原 理恵子

何年ぶりの参加だったのかしら？

確か・・・???思い出せないくらい長い間参加していなかった。以前は宿泊だったような・・・。本当に久しぶりのサマーだっ！

気持ちは張り切って参加したものの、感想は「疲れた～」の一言。でも、そんなことは言ってはいけない。

講師の方々にはそれこそ暑い中、わかりやすく丁寧な指導をしていただき、分からない所は何度も繰り返し教えていただきました。

ブルガリアの踊り、やっぱり音取り難しい。フィンランドってこんなに激しい踊り？ギャロップとスキップでハアハア。モルドバはなかなか左足が出ない。イングランドは静かでゆっくりした曲でよかった！ポーランド、やっぱり曲が素敵、好きだな。最後のアメリカのおどりは疲れ最高潮の中で簡単でラッキーでした。

6曲、それぞれに特徴があり変化に富み、一度に教わる身としては、曲や踊りが混乱しない講習会だったと思います。

しかし、これを自分の会で伝えることができるのか、ウ～ン、中々手ごわい相手だぞ！一人では絶対無理。一緒に参加した会員がいることがどんなに心強いのか。

久しぶりに講習会に参加したことで、ダンスには仲間が必要だと改めて感じる事ができたことも大きな収穫の一つでした。



2022年度 夏期フォークダンス指導者講習会伝達講習会に参加して

藤沢フォークダンスクラブ 西森 晃代

コロナ禍、2022年8月10日（水）秩父宮記念体育館メインアリーナで開催されました。
晴天で暑い日でした。

ストレッチ体操、会長小鮎吉子氏のご挨拶と手をつないでいい人は、1曲終るごとに消毒して下さいとの後、講習会に入りました。

● ツヴェテニテ・オチ（ブルガリア）

講師：濱口直子氏

*自然なステップで踊る。

● ヌークトゥシ（フィンランド）

講師：近内明美氏

*スクエア・フォーメーションで元気な踊り。

● ホラ・バサラビニロル（モルドバ）

講師：村越厚子氏

*スタンプ・イン・プレイスが特徴。

● クリスタル・スプリング（E. C. D.）

講師：東 孝子氏

*ワルツ・ステップ（1歩目大きく）で、フォーメーションで踊る。

● ポロネーズ・ヴィアルスイ（ポーランド）

講師：中西みよ子氏

*優雅で変化のある踊り。

● ジーフィー・ミクサー（アメリカ）

講師：苔米地 隆氏

*なつかしい復活曲です。

皆さんは生きていなかった？

と、一同笑いのなかの講習でした。

モデルカップルの動きや、それぞれの踊りの特徴をわかりやすく講習していただき、楽しく受けることができました。

終りに副会長青柳八重子氏より参加人数のお話がありましたが、もっと多くの方々と講習を受けたいと感じた1日でした。

講師・スタッフの皆様ありがとうございました。



4級公認スクールに参加して

フレンドシップ 吉富 秀司



コロナにより2年間活動休止していた行事・サークル活動がやっと再開され、まず第1弾として2回目のスクールに参加させていただきました。

基礎ステップでは正しい足運びや曲にあわせた動きを学び、課題曲では気がつかなかった由来・踊りの意義を学び、指導実習は、緊張の中

動きながら説明する・全体を見て指導する・曲を口ずさむこと等も教わり、5年前の緊張を思い出す実技試験では熱心な指導を受け精一杯表現されたことと思います。音楽のリズムに乗せて踊ると不思議と自然に体が動き、苦労したステップでは皆の心が一つになり互いに声援を送ることも、個人的には40数年前の仲間と再び踊ることができ、至上の一時を過ごすことができました。仲間の輪を大切にこのお言葉を胸に、巡り合った縁を大切にともに切磋琢磨することを誓い、心尽くしのパーティーではお互いの苦労をたたえあい再会を期しての別れとなりました。

最後になりますが、このスクールの開催にお世話いただいた役員、スタッフの皆様、講師の方々に感謝いたします。ありがとうございました。



4級レベルアップ研修会

ブーケフォークダンスサークル 峯 美智子

4級公認フォークダンススクールを終えてホットしたのも束の間、レベルアップ研修会に参加することになり、又緊張感が走りました。こんどは試験ではないので楽しめるかな？それに55周年大会デモに参加する踊りを練習するらしいと！

1回目の研修が始まりやはり緊張しました。スクールで勉強した基礎ステップを見直しながらの踊り、講師の方々の目が「キラ」と光って見え、どれだけスクールの成果が出ているか見られているようで体も硬くなり踊りも緊張しているのがわかりました。

「仲間から学ぶ、先輩に学ぶ」の指導実習を受けながらいかに人に教える難しさを感じました。最終日のミニパーティーでは参加者一人ひとり踊る曲を選択し、これにスポットを入れる、苦手な私は又「ドキドキ」あまり馴染の薄い曲をスポットだけで踊るのはやはり難しい。

講師の方々の的確でわかりやすい指導、そして笑顔で踊る姿を学ばせていただきました。





かながわレクリエーション大会2022

～オクラホマ・ミクサーをもう一度!～

ブーケフォークダンスサークル 平野 佳子



2022年10月23日（日）秋晴れの中、「かながわレクリエーション大会」が3年振りに「神奈川県立スポーツセンター」（藤沢市）で開催されました。前回2019年10月27日海老名運動公園総合体育館以来の事です。コロナ感染拡大防止対策、マスク着用ではありますが、久しぶりの日常を取り戻したような楽しい時を過ごすことが出来ました。

1968年（昭和43年）開設以来親しまれてきた「県立体育センター」が新たな県民の総合的なスポーツ推進拠点として、2020年（令和2年）「県立スポーツセンター」に生まれ変わりました。素晴らしい競技場で様々なレクリエーションが行われました。

フォークダンスは、日本フォークダンス連盟神奈川県支部主催のもと、スポーツアリーナ2の1階フェンシングフロアで、10時から12時半迄行われました。



支部長のご挨拶



短い時間ですが3年ぶりの開催にワクワクです！

レクダンス2曲（遠くへ行きたい、美唄の風）、民謡2曲（神奈川おどり、河内音頭）、フォークダンス2曲（ビン・バン・ボン、コロブチカ）、楽しいスクエアダンスタイム（30分）、レクダンス2曲（揺れる思い、また君に恋してる）、民謡2曲（七夕踊り、ばんば踊り）フォークダンス2曲（プレスカバック・コロ、オクラホマ・ミクサー）丁寧な楽しいご指導のもと初心者も

分野の違う踊り手も安心して楽しむことが出来ました。広いフェンシングフロアも3重円を作るほど大変なにぎわいで300人ほど集い、久しぶりの懐かしい人との再会を喜びました。

今まで当たり前前に思っていた日常がどんなに大切なことであったか、改めて思い、コロナ禍の一日も早い収束を心より願っております。



新加盟団体紹介

サークルNo.436 **ロディナ**
 会長/村越 喜代志 (理事/村越 厚子)

この度、県連に加盟させて頂きました『RODINA』＝ロディナと申します。理事は、村越厚子です。どうぞよろしくお願いいたします。

『RODINA』はスロバキア語で、ひとつの家族という意味で、発足から16年です。例会は月2回、水曜日と日曜日に藤沢の公民館をお借りして開いています。

恒例行事は、クリスマス会で、不定期で観劇や慰問、合宿などを会員の同意のもと開催しています。元々勉強会として発足しましたので、各国の基礎ステップやスタイル、民族の香りを出せるように、習得の難しい曲の反復を心がけています。また、踊りきるには相応の体力が必要との思いから、例会の選曲をしています。会員には、積極的に外部に出て勉強したりパーティーを楽しむように奨励していて、覚えた踊りを会に持ち帰って披露することも歓迎しています。近々合宿ができれば良いなどと会員と話しています。楽しく、和気あいあいがモットーのグループです。

お問い合わせは 村越までどうぞ
 0467-52-6795

サークルNo.437 **ホロ・キトゥカ**
 会長/神田 あつ子 (理事/佐藤 千恵子)

はじめまして。ホロ・キトゥカ（踊りの花束の意味）です。ブルガリアの踊りを踊りたい仲間が集まり生まれたサークルです。15年前の4月、藤沢の湘南台公民館でスタートして以来、月1回石坂史朗氏の指導のもとに活動して来ました。現在の会員は約20名です。石坂ヌーシャさんやブルガリアからの指導者をお迎えしたり、毎年豪華クリスマスディナーなど、楽しいサークル運営を心掛けています。

発足以来一度もデモンストレーションなど経験はありませんが、この度の県連加盟を機に、思いきって来年2月の「55周年フェスティバル」でデモに挑戦させていただこうと考えています。

今後は、ほんの少しでも県連のお手伝いが出来ればと思っています。あたたかいご指導ご助言をよろしくお願いいたします。

お仲間が増えましたよ！



みんなで楽しく踊りましょうね



神奈川県フォークダンス連盟創立55周年記念大会へのお誘い

副会長 青柳 八重子

いよいよ創立55周年記念大会が迫ってまいりました。プログラムの曲目の練習やデモンストレーションの練習に余念のないことでしょう。

ここで今回の会場となる横浜市の武道館のことを少し書かせていただきます。

この武道館は、スポーツとエンターテインメントを通して「人」「町」「文化」をつなぐ場として2020年7月24日に開設されました。全体の印象は黒を基調とした重厚な建物です。1階には500人収容可能な武道場として、2・3階は3000人収容可能なアリーナがあります。私たちが使用するのは2階のアリーナです。3階は観覧席となります。

創立50周年依頼、新型コロナの為に県連の行事も中止や延期と約3年の歳月が過ぎ、その間体調を崩して踊れなくなったり、家庭の事情が変化したりと様々ですが、待ちに待ったフォークダンスフェスティバルです。まだまだコロナ禍の中ではありますが、感染予防をしっかりと新しきフロアと素晴らしい音響の中で思いきり楽しみましょう。上履きは一度履き替えたら館内どこへでもいく事ができます。

パーティー終了後は関内駅に戻り横浜スタジアム通りを越すと中華街方向に行くことができます。また元町にも近くですので買物をしたり美味しいお食事をお楽しみください。

皆さんが楽しみにしている衣装屋さんも出店予定です。皆様のご参加をお待ちしています。



お誘いあわせの上
 ご参加ください！

発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 溝畑 百合子
 連盟ホームページ：http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/
 E-mail：fd.fed.k@cityfujisawa.ne.jp

編集後記



誌面いっぱいの「文章と写真」、感激です。本年度は行事は順調に進みましたが、ラウンドダンスの講習会がコロナ禍の影響で唯一中止となりました。来年2月17日(金)開催予定の「県連55周年記念大会」に向け、健康に留意しつつ準備し、楽しみましょう！ 県連だより編集者一同